

第二回 中国国際輸入博覧会 (CIIE2019)

ジャパン・パビリオン内に横浜ブースを出展！

横浜市では、健康・医療分野の革新的な製品・技術・サービスの創出を推進する「LIP.横浜^(注)」により、中小・ベンチャー企業の取組を積極的に支援しています。

この取組の一環として企業の海外展開を支援するため、昨年引き続き、「第二回 中国国際輸入博覧会」において、(公財)横浜企業経営支援財団 (IDECC 横浜) と共同で「横浜ブース」を出展します。昨年、横浜ブースでは、**600名**を超える来場者があり、**100件以上の商談**が行われるなど着実に出品企業のビジネスチャンスの拡大につながっており、引き続き本展示会にて企業の技術提携や販路開拓等のビジネスチャンスを提供します。

1. 「第二回 中国国際輸入博覧会 (CIIE 2019)」の概要

2017年5月、習近平中国国家主席が北京で開催された「一带一路」国際協力サミットフォーラムにおいて、その開催を発表し、世界各国との経済交流・協力の強化、世界の貿易と経済成長を促し、開放型の世界経済発展を促進するという目的で開催

- (1) 主催：中国商務部、上海市人民政府
- (2) 会期：2019年11月5日(火)～10日(日)
- (3) 会場：中国・上海市 国家会展中心
- (4) 出品国数：150か国・地域(予定)
- (5) 出品物要件：製品・技術・サービス等 中国関税領域以外で生産されたものなど
- (6) 来場者：バイヤー、一般来場者、政府関係者等
- (7) 詳細：中国国際輸入博覧会 (CIIE 2019) ホームページ <https://www.ciie.org/zbh/>

2. 「横浜ブース」概要

- (1) 出展場所：医療機器・医薬保健ホール 【7. 2ホール】
ジェトロ ジャパン・パビリオン内 2小間 (12㎡) 【A06-001 (021)】
- (2) 出展社：5社(五十音順)
 - ・シンクランド株式会社(鶴見区)
 - ・株式会社TAOS研究所(港北区)
 - ・MedVigilance株式会社(西区)
 - ・ユニクス株式会社(中区)
 - ・株式会社リキッド・デザイン・システムズ(港北区)

各社詳細は<裏面>をご覧ください。
- (3) 事務局：横浜市・IDECC横浜



<昨年の様子>

裏面あり

3. 出展企業詳細

企業名	事業概要・出展内容	
シンクランド 株式会社(鶴見区)	<p>【事業概要】 光学・電気技術を用いた医療機器および検査測定機器等の製造および販売</p> <p>【出展内容】 穴あき（ホロー）マイクロニードルサンプル</p>	
株式会社 TAOS研究所 (港北区)	<p>【事業概要】 健康・医療等に関する製品とシステムの研究開発と販売。カオス複雑系システムの研究、開発、販売</p> <p>【出展内容】 看護介護向け見守りロボット「Vital Bed」 介護向け次世代見守りモニター「AiSleep」</p>	
MedVigilance 株式会社(西区)	<p>【事業概要】 健康関連のIoT製品を開発、販売</p> <p>【出展内容】 力と動きをリアルタイムに可視化するガジェット PULSTONE</p>	
ユニクス株式会社 (中区)	<p>【事業概要】 コラーゲン、ヒアルロン酸、エラスチンをベースにした高付加価値製品を開発・製造販売</p> <p>【出展内容】 発酵アミノ酸から作られたスーパーアテロコラーゲン ピュアコラ</p>	
株式会社 リキッド・デザイン ・システムズ (港北区)	<p>【事業概要】 赤ちゃんの睡眠を見守るベビーセンサ、介護用睡眠/離床センサ等独自 Vital センサを利用した製品開発</p> <p>【出展内容】 乳幼児向けマット一体型ベビーセンサ「Baby Ai」、介護/睡眠センサ「介護LOG」、空気共振美顔器、中国五行を利用した未病アプリ</p>	

注) LIP.横浜とは…



横浜から、健康・医療分野のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

お問合せ先	
横浜市経済局ライフイノベーション推進課 公益財団法人横浜企業経営支援財団 国際ビジネス支援担当	担当課長 石津 雄一郎 Te1045-671-3591 マネジャー 池谷 嘉一 Te1045-225-3730

※本件は、横浜市政記者会、横浜ラジオ・テレビ記者会及び横浜経済記者クラブに同時発表しています。